

1. 件名：新規制基準適合性審査に関する事業者ヒアリング（島根2号機設計及び工事計画）【220】
2. 日時：令和4年7月4日 13時30分～16時20分
3. 場所：原子力規制庁 9階D会議室（TV会議システムを利用）
4. 出席者（※・・・TV会議システムによる出席）

原子力規制庁：

新基準適合性審査チーム

植木主任安全審査官、大野主任安全審査官、服部安全審査専門職、山浦
技術参与

技術基盤グループ 地震・津波研究部門

堀野技術参与

事業者：

中国電力株式会社

電源事業本部 担当部長（原子力管理） 他7名※

中部電力株式会社

原子力本部 原子力部 設備設計グループ 担当※

電源開発株式会社

原子力事業本部 原子力技術部 設備技術室 担当※

5. 要旨

(1) 中国電力株式会社から、島根原子力発電所2号機の設計及び工事の計画認可申請書のうち、耐震性に関する説明書（主蒸気管の弾性設計用地震動Sdでの耐震評価について等）について、令和4年6月28日の提出資料に基づき説明があった。

(2) 原子力規制庁から、主に以下の点について説明等を求めた。

【配管系に設置する三軸粘性ダンパの設計方針】

- 三軸粘性ダンパ及びダンパを設置する配管系の耐震設計について、適用規格・基準等の詳細を説明したうえで、当該規格・基準等の適用の妥当性を説明すること。
- 三軸粘性ダンパに設置されている冷却用の板について、その設置理由及び効果を説明すること。

【主蒸気管の弾性設計用地震動 Sd での耐震評価について】

- 主蒸気管の弾性設計用地震動 Sd による耐震評価について、解析に用いる入力地震動の選定の考え方を説明すること。

(3) 中国電力株式会社から、本日説明等を求められた内容について了解した旨の回答があった。

6. その他

提出資料：

なし